



かぞ 市議会だより

発行日／令和5年6月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第56号◎

◎注目記事



令和5年度 当初予算を可決



**妊娠期から出産・子育てまでの
伴走型相談支援・経済的支援の
ための補正予算を可決**

藤(玉敷公園)



次

第1回定例会のあらまし…… P 2～3
議案等に対する討論…… P 5
議案等の審議結果…… P 8～9
請願・陳情の提出について… P 15

議案等に対する質疑…… P 4～5
常任委員会の審議内容…… P 6～7
市政に対する一般質問…… P 10～14
議員活動紹介・公開研修講座… P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第1回 定例会の あらまし

令和5年第1回定例会は、2月13日から3月14日までの30日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和5年度一般会計予算をはじめとした市長提出議案51件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件及び議員修正案2件を審査し、38件を原案可決、修正案の2件を否決、15件の人事案件に同意しました。

このほか、提出された1件の請願を不採択としました。
なお、審議結果については、8ページから9ページをご覧ください。

令和5年度当初予算等 可決

一般会計 395億5,800万円（前年度比4.3%増）

重点取組

埼玉県済生会加須病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり

主な新規事業

・初期・2次・3次救急医療支援事業
5,922万5千円

医療提供体制の強化や新たな医療サービス等を検討する「医療連携推進会議」の開催

・子ども食堂・フードパントリー支援事業
230万円

活動団体のネットワーク組織「加須市子育て応援団体連絡会」の設立及び運営を支援

主な拡充事業

・地域防災力充実・強化事業
641万4千円

防災士養成講座を開催し、資格取得を支援、自主防災組織の組織率向上

・小学校施設整備事業
6億4,304万1千円

元和小学校校舎増築工事、礼羽小学校構造躯体劣化状況等調査の実施

・加須駅周辺まちづくり推進事業
1,859万5千円

拠点施設の整備や新しい都市機能を具現化する基本計画の策定、事業予定者を公募・選定

福祉3 医療費を拡充

・子育て支援医療費支給事業
3億7,688万8千円

支給対象拡大
15歳年度末まで→18歳年度末まで

・ひとり親家庭等医療費事業
5,113万2千円

窓口払廃止対象拡大
15歳年度末まで→全受給者

・重度心身障害者医療費支給事業
2億802万5千円

入院時食事療養費支給対象拡大
15歳年度末まで→18歳年度末まで

会計別予算額一覧表

会 計 名		予 算 額	対前年度 増減率
一 般 会 計		395億5,800万円	4.3%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	124億6,600万円	0.4%
	国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 所	9,990万円	0.4%
	後 期 高 齢 者 医 療	15億1,280万円	6.1%
	介 護 保 険 事 業	101億4,750万円	0.6%
	農 業 集 落 排 水 事 業	6億7,644万8千円	0.1%
	野 中 土 地 区 画 整 理 事 業	1億7,622万円	8.0%
	河 野 博 士 育 英 事 業	497万3千円	▲9.4%
	小 計	250億8,384万1千円	0.8%
企 業 会 計	水 道 事 業	40億2,730万5千円	3.9%
	下 水 道 事 業	32億7,613万4千円	2.4%
	小 計	73億343万9千円	3.2%
合 計		719億4,528万円	3.0%

主な議案等の一部を紹介
します。

令和4年度一般会計
補正予算(第10号)

・ 出産・子育て応援事業
(1億49万2千円)

伴走型相談支援の充実
及び出産・子育て応援交
付金の支給に要する経費
です。

令和4年度一般会計
補正予算(第11号)

・ 民間保育所助成事業
(52万5千円)

・ 民間放課後児童健全
成事業 (17万6千円)

民間保育所等及び民間
放課後児童クラ
ブの送迎用バス
への安全装置の
装備に要する経
費です。



事件案件

◆加須市ゼロカーボンシ
ティ宣言について

2050年カーボンニュ
ー

トラルの実現を目指し、
市民及び事業者と一体と
なって推進するため、加
須市ゼロカーボンシステ
ィ宣言を行うものです。

人事案件

〔加須市農業委員会委員
の任命について〕

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------|--------------------|-------------------|---------------------|-------------------|------------------|--------------------|---------------------|--------------------|
| やまぎし
山岸 和男氏 (麦倉) | なかじま
中島 利雄氏 (琴寄) | おがわ
小川 達男氏 (中種足) | まつもと
松本 昇氏 (礼羽) | しまむら
嶋村 淨氏 (日出安) | せした
瀬下 京子氏 (細間) | まつもと
松本 榮次郎氏 (串作) | すとう
須藤 秀夫氏 (大越) | くぼ
久保 文夫氏 (川口) | おがわ
小川 達夫氏 (北小浜) | こさか
小坂 実氏 (牛重) | せき
関 弘明氏 (上崎) | かねこ
金子 勇一氏 (生出) | たかはし
高橋 雅一氏 (駒場) | こやま
小山 治延氏 (大室) |
|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------------|--------------------|-------------------|---------------------|-------------------|------------------|--------------------|---------------------|--------------------|

委員会提出議案

◆加須市議会委員会条例
の一部を改正する条例

市民相談室を総務部に
配置するための加須市行
政組織条例の一部改正に
伴い、総務常任委員会の
所管に係る規定の整備を
するものです。

議員提出議案

◆加須市議会の個人情報
の保護に関する条例

個人情報保護に関する
法律の一部改正に伴い、
議会における個人情報の
適正な取り扱いに関し、
必要な事項を定めるも
のです。

請 願

◆「適格請求書等保存方
式(インボイス制度)の
実施中止又は延期を求め
る意見書」の提出を求め
る請願 (不採択)

私たちが慎重に チェック

可決された 主要な議案と 疑案

施政方針

議員 予算編成における市長の思いをお伺いします。

市長 少子化の進行とそれに伴う人口減少、高齢化の進展、喫緊の課題であるエネルギー価格の高騰などの変化に対応しながら、市民の安全を守り、安心を支えていくための「変化に対応し希望の未来へつなぐ予算」として、本市の財政状況や今後の財政需要を考慮して、中長期的な視点も持ちながら編成したものです。課題は山積していますが、今後も引き続き、希望の未来へとつなぐため、全力で取り組んでまいります。

議員 当初予算に継承と革新はどのように反映しているのかお伺いします。
市長 第2次加須市総合振興計画を着実に推進す

る「継承」の中で、時代の変化に対応した「革新」を加え、全ての市民の暮らしを守り、支えながら、本市の課題解決に取り組む、希望の未来へとつなぐため編成したものです。

3つのまちづくりのキーワードごとの主な取組として、「安全」では、防災士養成講座を開催し、地域防災力を強化すること、「安心」では、子育て支援医療費の支給対象年齢を18歳年度末まで引き上げること、「未来」では、加須駅周辺の新たなまちづくりの実現に向け、さらなる一步を踏み出すことなど、希望の未来へとつなぐためのまちづくりをさらに加速させてまいります。



令和5年度一般会計予算

・子ども食堂・フードパントリー支援事業

議員 どのような支援を考えているのかお伺いします。

子ども局長 子ども食堂・フードパントリーの安定的、効率的な活動に向け、それぞれの活動団体をつなぐネットワーク組織（仮称）加須市子育て応援団体連絡会」を設立し、市では運営が順調に継続できるよう共同倉庫や会場使用料、燃料費などの経費の一部を支援するとともに、地元企業や団体、行政、社会福祉協議会等と連携、協働が図れるよう顔の見える関係づくりを促進してまいります。

・初期・2次・3次救急医療支援事業

議員 医療連携推進会議の役割と効果についてお伺いします。

健康医療部長（仮称）医療連携推進会議は、埼玉県済生会加須病院と市内医療機関が緊密に連携し、済生会加須病院を中心とした新たな医療サービス等の提供体制を協議するためのものです。構成委員は、今後、医師会等の関係団体のご意見をいただきながら決定していきたいと考えております。

令和4年度一般会計補正予算(第10号)

・加須市PR・営業推進事業

議員 開局予定の「FMわたらせ」の定例放送及びスポット放送の内容をお伺いします。

総合政策部長 定例放送として、行政情報、イベント情報、まちの話題などの情報発信、また、スポット放送として、市民平和祭などのイベント等に合わせたの放送を予定しています。

加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例

議員 物価高騰の中、なぜ税率を引き上げるのかお伺いします。

市長 国民皆保険の最後のとりでである国民健康保険が立ち行かなくなり、加入者が医療を受けられないことがあつては決まてなりません。まちづくりのキーワードである「安心」を維持していくため、選択肢の中から熟慮の上、一番ベターな選択をしたものです。

加須市立学校給食センター条例の一部を改正する条例

議員 給食センターが2センター方式となった場合の幼稚園の給食費等についてお伺いします。

学校教育部長 本市の幼稚園給食については、主食であるご飯の提供の有無、牛乳の提供の有無など、地域により提供内容と給食

費が異なることが合併以来の課題でした。検討した結果、令和5年度の2学期から提供内容を主食と副食とし、給食費を3千円に統一することとしました。

加須市敬老祝金贈呈に関する条例の一部を改正する条例

議員 満77歳の敬老祝金を減額する理由をお伺いします。

福祉部長 団塊の世代が後期高齢者となる時期を迎え、特に満77歳の方は今後大幅に増加する傾向にあります。今回の敬老祝金の見直しは、限られた財源の中、今後高齢者に必要なサービスを安定的かつ継続的に実施していくために行うものです。

議員 満77歳の敬老祝金を減額することによる影響額をお伺いします。

福祉部長 令和5年度は1617万円の減額となる見込みです。

加須市ゼロカーボンシティ宣言について

議員 二酸化炭素排出量を削減する具体的な計画についてお伺いします。

環境安全部長 本市では2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指し、2030年度を目標年度として2013年度比46%の二酸化炭素排出量削減を目標とした加須市地球温暖化防止実行計画(区域施策編)を策定しました。今後、6つの基本施策、「省資源・省エネルギー対策の推進」、「温室効果ガスの吸収源対策」、「自転車利用の促進」、「再生可能エネルギーの促進」、「環境にやさしい自動車利用の促進」及び「気候変動への対応」に沿って、26の取組項目のもと、さまざまな事業に取り組んでまいります。



議案等に対する討論

本会議での採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

令和5年度一般会計当初予算

反対討論

子どもの医療費の無償化の拡充、元和小学校の校舎増築工事、子育て支援のため専門職員約20人で妊娠時からサポートする体制の確立など評価できる施策があります。一方、41年ぶりの異常な物価高騰の中、国民健康保険の加入者に約1億円の増税を行っていること、敬老祝金を減額すること、マイナンバーにあらゆる個人情報をも付けることにより情報漏えいのリスクが高まっていること、同和事業の継続、身の丈を超える開発として野中

賛成討論

土地区画整理事業など、市民の立場からは到底容認できない問題が含まれていることから、本案に反対するものです。

市政運営の基本に「継承」と「革新」を掲げ、本市の課題解決に取り組み、「安全」「安心」「未来」をキーワードとし、まちづくりを加速するとしています。自助、共助の力を高めるための防災士の養成、子育て支援医療費の対象者の拡大、デジタル技術の活用に取り組むこととしています。公共施設4カ所に新たに設置するAEDの貸し出しの要件緩和、基幹相談支援センターで障がいのある方とその家族へより丁寧な対応を行うこと、デジタルに不慣れな方へしっかりとサポートを行っていたことを要望し、本案に賛成するものです。

常任委員会の審議内容

各常任委員会は、2月22日、付託された特別会計当初予算等の12案件（総務常任委員会1議案及び1請願、民生教育常任委員会6議案、産業建設常任委員会4議案）について審査を行いました。また、予算決算常任委員会は、3月2日、3日、6日、7日及び10日の5日間で一般会計当初予算について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

1議案 可決
1請願 不採択

委員長 金子正則
副委員長 池田年美
委員 吉田健一
松本英子
小林利一
野中芳子
中島正和
小坂徳藏
赤坂和洋

《一般会計補正予算(第10号)》

・民間保育所助成事業

問 民間保育所が配置する保育支援者の人数は。

答 補助申請のあった加須保育園及びにしき保育園において、1名ずつ配置しています。

・出産・子育て応援事業

問 出産・子育て応援交付金の支給方法は。

答 口座振込による支給を予定しています。

・公園整備事業

問 田ヶ谷サン・スポーツランド内のトイレの改修内容は。

答 面積や便器の設置台数は現状のまま、女子野球大会の開催にふさわしい清潔感のある利用しやすい施設に更新する予定です。

・女子硬式野球振興事業

問 これまでの支援も含めた本市のPR効果は。

答 新聞やテレビなどで本市が数多く取り上げられたため、大きなPR効果があったものと認識しています。



《適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施》

中止又は延期を求める意見書の提出を求める請願

問 免税事業者が取引から排除される理由は。

答 売上に係る消費税額から、仕入れに係る消費税額が控除できないためです。

民生教育常任委員会

6議案 可決

委員長 大内清心
副委員長 原田 悟
委員 竹内政雄
齋藤理史
新井好一
山下雄希
及川和子
中條恵子

《国民健康保険事業》

問 法定外繰入金が減となっているが、歳出を抑えるための工夫は。

答 1人当たりの医療費の伸びを抑えることが事業費納付金の伸びを抑えることにつながると考え、国民健康診を見直しました。

《国民健康保険直営診療所》

問 購入予定の備品の内容及び金額は。

答 心電図検査装置が110万円、高圧蒸気滅菌器が44万円、患者さんが見えないようにする可動式のインフォスクリーンが4万4660円です。

《後期高齢者医療》

問 人間ドック・脳ドック利用助成事業について、人間ドック170人、脳ドック35人を見込んでいますが、令和4年度より増加している理由は。

答 コロナ禍の受診控えの影響が少なくなってきたこと、及び済生会加須病院で受診する方が増えていることを踏まえ、人数を増やしました。

《介護保険事業》

問 介護人材確保支援事業補助金が令和4年度に引き続き、令和5年度も増加となった理由は。

答 令和4年度は当初15人を見込んでいたが24人が参加したため、さらに募集人数を増やすことができるよう増額しました。

《国民健康保険条例の一部を改正する条例》

問 税率が改正されることにより滞納者が増えた場合のフォローは。

答 これまで以上に納税相談の機会を設けるなど、丁寧に対応していきます。

産業建設常任委員会

4 議案 可決

委員長 小坂 裕
副委員長 森本 寿子
委員 関口 孝夫
小勝 裕良
田中 正行
松本 肇
栗原 勝義
鎌田 由恵
佐伯 由恵

《農業集落排水事業》

問 加入率向上の取組は。

答 加入率の低い処理区へパンフレットを配布するとともに、令和5年度は対面での説明も行う予定です。

問 令和5年度の修繕の内容は。

答 ポンプ設備、攪拌装置、マンホール及び電気機械設備の修繕を予定しています。

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業》

問 保留地の公売予定は。

答 工事の進捗が図れていないため、新たな保留地を生み出すことができず、令和5年度の公売予定はありません。

《水道事業》

問 有収率向上の取組は。

答 漏水調査により漏水解消に努めるほか、石綿

セメント管の交換等を行い、漏水防止に努めます。



《下水道事業》

問 加入率及び有収率向上の取組は。

答 加入率については、未接続世帯や加入率の低い地区を中心にチラシの配布等を行い、有収率向上については、マンホールを交換する際に不排水対策型マンホールを設置していきます。

問 デザインマンホールの展示場所は。

答 多くの方に見ていただけの施設等を検討しています。

予算決算常任委員会

1 議案 可決

委員長 小林 利一
副委員長 小勝 裕良
委員 及川 長義
榎本 由希
松本 肇
栗原 勝義
鎌田 由恵
佐伯 由恵

《総務分科会》

問 広報紙等発行事業に関し、子ども版「広報がぞ」の発行に向けたスケジュールは。

答 夏休みを利用して中学生に取材や編集を行っていたらき、秋頃に発行を予定しています。

問 自治体間交流事業に関し、長野県中野市との交流に向けた取組は。

答 交流に向け中野市も前向きに考えており、今後両市間で協議を進めていきます。

問 選挙啓発事業に関し、令和5年度は3つの選挙が予定されているが、投票率アップに向けた取組は。

答 市のホームページへの掲載、チラシの配布、防災無線やSNSでの発信など、さまざまなツールを活用し、啓発を図ります。

《民生教育分科会》

問 公立放課後児童健全育成事業に関し、元和小学校の児童保育室が完成するまでのスケジュールは。

答 令和5年6月から令和6年8月まで増築工事が行われ、令和6年度の夏休み明けから利用開始を予定しています。

問 敬老祝金支給事業に関し、支給対象人数は。

答 令和5年度は、77歳が1617人、88歳が654人、99歳が76人及び100歳が55人と見込んでいます。

問 いじめ・不登校対策事業に関し、不登校問題対策委員会の開催予定は。

答 令和4年度の開催は1回でしたが、不登校が増えていることから、令和5年度は開催回数を増やし、協議の場を設けていく予定です。

《産業建設分科会》

問 鳥獣対策推進事業に関し、令和5年度の予算が増額となっている理由は。

答 令和4年度はクビアカツヤカミキリの幼虫に対応する薬剤を購入していましたが、令和5年度は成虫に対応する薬剤も購入するためです。

問 観光サイクリング推進事業に関し、観光サイクリングブランド化への取組は。

答 各種イベントでのPRや、民間事業者と連携して認知度向上に努めます。

問 水路維持管理事業等に関し、新たに整備する水路の安全対策は。

答 整備後の形状が危険と判断される場合は、設計段階で安全対策を仕様に盛り込んで整備します。

※予算と決算の審査を総合的・一体的に行うため、また、分科会委員を部門別の常任委員会委員に兼任する。審査の活性化を図るため、予算及び決算の審査を原則、全議員で実施しています。

令和5年第1回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長を除く）が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長 提 出 議 案	3	令和5年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算
	8	令和5年度河野博士育英事業特別会計予算
	11	令和4年度加須市一般会計補正予算（第10号）
	12	令和4年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
	13	令和4年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	14	令和4年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
	15	令和4年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）
	16	加須市行政組織条例及び加須市都市計画審議会条例の一部を改正する条例
	18	加須市手数料条例の一部を改正する条例
	20	加須市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	21	加須市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	22	加須市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	24	財産の取得について（加須市立騎西学校給食センター 食器・トレイ・食缶類消毒保管機）
	25	市道路線の認定について（開発行為に伴うもの） ※市道2331号線ほか3路線
	26	市道路線の認定について（県道羽生栗橋線バイパスの整備に伴うもの） ※市道175号線
	27	市道路線の認定について（首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴うもの） ※市道大1385号線ほか1路線
	28	市道路線の認定について（道路利用状況によるもの） ※市道北1291号線ほか3路線
	29	市道路線の廃止について（道路利用状況によるもの） ※市道5328号線ほか7路線
	30	市道路線の認定について（正能戸崎土地区画整理事業に伴うもの） ※市道騎3885号線ほか1路線
	31	市道路線の廃止について（正能戸崎土地区画整理事業に伴うもの） ※市道騎3172号線ほか3路線
	32	市道路線の認定について（一般国道354号の整備に伴うもの） ※市道北2011号線ほか15路線
	33	市道路線の廃止について（一般国道354号の整備に伴うもの） ※市道北2011号線ほか7路線
	34	加須市ゼロカーボンシティ宣言について
	35	令和4年度加須市一般会計補正予算（第11号）
	36	加須市国民健康保険条例の一部を改正する条例
	37	加須市農業委員会委員の任命について
	38	加須市農業委員会委員の任命について
	39	加須市農業委員会委員の任命について
	40	加須市農業委員会委員の任命について
	41	加須市農業委員会委員の任命について
42	加須市農業委員会委員の任命について	
43	加須市農業委員会委員の任命について	

議案番号	議案名
市長提出議案	44 加須市農業委員会委員の任命について
	45 加須市農業委員会委員の任命について
	46 加須市農業委員会委員の任命について
	47 加須市農業委員会委員の任命について
	48 加須市農業委員会委員の任命について
	49 加須市農業委員会委員の任命について
	50 加須市農業委員会委員の任命について
	51 加須市農業委員会委員の任命について
委員提出議案	1 加須市議会委員会条例の一部を改正する条例

●賛否が分かれた議案等

○…賛成、●…反対 ※会派別議席番号順

議案等番号	議案名等	審議結果	創政会					新政会					令和会			公明党			日本共産党		無所属	りっけん						
			小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	松本正行	田中良夫	吉田健一	山下雄希	金子正則	齋藤理史	小勝裕真	栗原肇	中島正和	原田悟	関口孝夫	赤坂和洋	中條恵子	大内清心			森本寿子	池田年美	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵
市長提出議案	1 令和5年度加須市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2 令和5年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 令和5年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5 令和5年度加須市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6 令和5年度加須市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7 令和5年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9 令和5年度加須市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10 令和5年度加須市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19 加須市立学校給食センター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23 加須市敬老祝金贈呈に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	2 加須市議会の個人情報の保護に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員修正案	第1号議案 令和5年度加須市一般会計予算に対する修正案	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	
	第17号議案 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正案	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	1 「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施中止又は延期を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	

※審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に11～14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

齋藤理史議員 (新政会)

- かぞ版スーパースティティ構想について
- 済生会通りについて
- 物価高騰対策について
- 電動キックボードについて

竹内政雄議員 (創政会)

- スポーツ振興によるまちおこしについて
- ウィズコロナにおける新学期の教育について

- 鴻葦白山・葦葦白山地区「北大桑上・下地区」の開発について
- 花崎江橋新立地区の開発について

大内清心議員 (公明党)

- 発達性読み書き障害(ディスレクシア)への適切なサポート体制について
- 带状疱疹ワクチン接種費用の助成について
- オーラルフレイル(口腔機能の衰え予防対策)について
- 若者が希望する社会づくりのために
- 空き家の放置解消に向けた取組について

池田年美議員 (公明党)

- 自動通話録音機の無償貸与について
- スマートフォンによる小・中学校への欠席届について

- SDGs大賞について
- ゼロカーボンシティ宣言について

原田 悟議員 (令和会)

- 小学校入学時前のサポートについて
- 季節に対応した災害時避難所の整備・備蓄品について
- 通勤に自動車、自転車を使用する職員に対するアルコールチェックについて

関口孝夫議員 (令和会)

- 不老荘の今後の活用・方向性及び加須市未利用普通財産の状況について
- 加須市医療診断センターについて
- 加須市立幼稚園の運営について
- 公立施設の利用料金について

赤坂和洋議員 (令和会)

- 地域医療ネットワークシステム「とねっと」について
- 現在の救急医療体制について

森本寿子議員 (公明党)

- がんになっても、自分らしく生きるために
- 地域ので子育てを笑顔にするために
- 平和への祈りを込めて
- 交通渋滞緩和について

- 童謡のふる里おとね道の駅について

野中芳子議員 (りっけん)

- 地域医療ネットワークシステム「とねっと」について
- 湖池屋加須工場周辺の環境について
- 企業誘致について

金子正則議員 (新政会)

- 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが移行することについて
- 小・中学校の不登校の状況について
- GIGAスクール構想への対応について
- 本市の教員不足の状況について
- 若手職員のプロジェクトについて

新井好一議員 (創政会)

- 災害に強いまちづくりについて
- 農業問題について
- 北川辺体育館について

中條恵子議員 (公明党)

- 環境整備で加須市のイメージアップを
- 若者支援について
- 健康で元気に生きるために

佐伯由恵議員 (日本共産党)

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 物価高騰のもと、子育て支援の強化について
- 持続可能な基幹産業「農業」について
- 気候危機打開に向けて

松本英子議員 (日本共産党)

- 安全でおいしい学校給食の実現について
- 中川上流地区国営かんがい排水事業及び幹線水路の整備について
- 元和小学校の改修整備について

及川和子議員 (日本共産党)

- 介護保険事業の運営について
- 保育所保育料の無償化について
- 北川辺地域のまちづくりについて

小坂徳蔵議員 (日本共産党)

- 救急搬送業務について
- ジェンダー平等の推進について
- 原発事故による放射線対策経費について
- 少子化対策について

「」の質問の詳細を11ページから14ページに掲載しています

南北道路の実現に向けた考えは

齋藤 理史 議員

齋藤 済生会通りを南北につなげる道路が必要だと考えますが、南北道路の実現に向けた考えをお伺いします。

市長 本市は、東武伊勢崎線及び利根川で地域が南北に分断されており、南北方向を結ぶ幹線道路やそれと接続する利根川を渡る新橋の整備は、交通ネットワークを構築する上で大変重要だと考えています。第2次加須市総合振興計画及び加須市道路網整備計画では、南北幹線道路と利根川新橋の整備促進を計画しています。かぞ版スーパーシティ構想でも、市内を南北につなぐ新たな幹線道路を、対象エリア内外の都市機能や地域間をつなぐ基幹的な交通軸と位置付けています。構造的、技術的に非常に難易度が高く、周辺環境への配慮などの問題も想定されますが、まずはビジョンを描き、具体的に計画化した上で一步一步実現に向けて進めてまいります。

「鴻茛白山・芋茛白山地区」「北大桑上・下地区」の開発についての考えは

竹内 政雄 議員

竹内 「鴻茛白山・芋茛白山地区」「北大桑上・下地区」の開発については、鴻茛白山・芋茛白山地区は総面積約19ヘクタール、81名の地権者が合意、北大桑上・下地区は総面積約30・8ヘクタール、134名の全地権者が合意していますが、両地区の開発についての考えをお伺いします。

市長 両地区の開発については、それぞれの地元の地権者団体の代表者から、地権者の総意とする請願書が市議会議長宛てに提出され、市議会で採択されている状況も認識しています。両地区を現在の農業系の土地利用から産業系の土地利用に転換するには、さまざまな要件があります。また、両地区を含む市内に十数カ所ある産業団地整備の候補地の中から、市として優先地区を絞り込んだ上で、県等の関係機関と事前協議を進めていく必要があり、現在、準備を進めております。

带状疱疹ワクチン接種費用の助成を

大内 清心 議員

大内 带状疱疹ワクチンは2種類あり、生ワクチンは接種回数1回、予防効果約51%、費用は約8千円から1万円、不活化ワクチンは接種回数2回、予防効果約97%、費用は2回で約4万円と高額なため、接種をためらう方も多いようです。令和4年9月議会で、地方創生臨時交付金を活用し、当ワクチン接種の助成を要望したところ、市長から、「現在、国では定期接種化は審議中であり、市としては国の動向を注視してまいります」と答弁がありました。国を待たずに市の取組として、当ワクチンの接種費用の助成をしていただきたいと思います。考えをお伺いします。

市長 国は、ワクチンの効果などについて現在も審議をしており、市としては、医師会とも情報交換を行いながら、市民に予防の啓発を図り、引き続き、国などの動向を注視してまいります。

特殊詐欺対策のため自動通話録音機の無償貸与を

池田 年美 議員

池田 特殊詐欺の被害防止には、電話に自動通話録音機を設置することが大変有効だと思われま。市として、自動通話録音機を無償貸与していただきたいと思えますが、今後の取組について考えをお伺いします。

市長 市では、相手の声を自動録音する防犯機能付き電話機や迷惑電話を自動的に判別してブロックする機器などを市のホームページで紹介・周知しています。また、街頭キャンペーンや市の窓口などで、「振り込め詐欺・悪質商法対策機器」という防犯グッズを配布しています。さらに、ひとり暮らしの高齢者世帯を中心に簡易型の警告自動通話録音機を配布するなど、注意を呼びかけております。引き続き、特殊詐欺等の被害防止対策について、加須警察署や防犯協会と連携・協力して進めてまいります。

小学校入学前のサポート は

原田 悟議員

原田 小学校入学は家族にとつて大きな節目の一つで、取り巻く環境の急激な変化を少しでも和らげておくことが、楽しい小学校生活を送るために欠かせないことだと考えます。親子の心や体に対する小学校入学前のサポート事業及び考えをお伺いします。

学校教育部長 本市の公立幼稚園では、日常的に幼・小の連携による小学校の環境に慣れるための交流活動を行い、公立保育所では、12月から午後の昼寝を終了し、給食を小学校の時間に合わせるなどの準備をしています。また、入学説明会では、未就学児と保護者に対して、入学前に家庭で身に付けておいてもらいたいことなどを具体的に情報提供しています。入学前の多面的なサポートは大変重要であると考えています。引き続き、家庭や地域、関係各課と連携し、就学時に係るサポートの充実を図ってまいります。

公共施設の利用料金の地域格差是正についての考 えは

関口 孝夫議員

関口 コミュニティセンター及びスポーツ施設等の公共施設の利用料金は、合併前の価格であるため地域格差があります。同じまちに住む市民として、同じサービスを受けられるように料金格差を是正すべきだと思いますが、考えをお伺いします。

総合政策部長 各コミュニティセンターの使用料は、施設の建物の規模や使用する部屋の広さ、また設置された経緯や設置年度もさまざまであることから、統一の使用料となっていない状況です。今後は、公共施設全般について、使用料算定の考え方や算定基準を整理してまいります。

生涯学習部長 各スポーツ施設の使用料は、施設ごとの特性に応じた設備環境や維持管理費が異なることから、統一の使用料となっていない状況です。今後は、他の公共施設と同様に使用料算定の考え方や算定基準を整理してまいります。

これからの救急医療体制 の確保・強化に向けた対 策は

赤坂 和洋議員

赤坂 令和4年に埼玉県済生会加須病院が開院しました。当院は3次救急病院ですが、市民だけでも救急の受け入れが可能となるように柔軟な対応を強く要望します。これからの救急医療体制の確保及び強化に向けた体制についてお伺いします。

市長 地域医療の中で、救急医療体制の確保は重点分野です。第2次加須市総合振興計画でも、救急医療を実施している医療機関への支援の継続、済生会加須病院や救急ワークステーションの活用による質の高い救急サービスの提供を位置付けています。本市の救急医療体制は、着実に充実してきています。今後も済生会加須病院については3次救急医療、次に2次救急医療、町中の医療機関については初期救急医療という役割分担をお願いしながら、さらなる連携により強化を図っていきたいと考えております。

平和への祈りを込めて

森本 寿子議員

森本 ロシアのウクライナ侵攻開始から丸1年となり、この無意味で残虐な戦争が一刻も早く終結することを願うばかりです。ウクライナからの避難者状況及び受け入れ体制、また、市民からのメッセージボードや平和の願いを込めた折り鶴の作成等ができないかをお伺いします。

総務部長 ウクライナ国籍の住民登録者や避難者はおらず、受け入れ体制は特に検討しておりませんが、引き続き情報収集に努めてまいります。メッセージボードの設置や折り鶴の作成なども含めて、必要な取組を検討してまいります。

森本 平和首長会議加盟市は、被爆樹木二世の苗木を平和の象徴として市民が大切に育てています。本市も平和首長会議へ加盟しているため、記念植樹を行うことについての考えをお伺いします。

市長 平和の尊さを伝える大切な取組だと思しますので、今後、植樹に向けて検討してまいります。

「とねっと」終了の経緯と メリットの認識は

野中 芳子議員

野中 令和6年9月末で「とねっと」が終了予定です。終了に当たり加入者が不安を感じることもないよう要望しますが、終了に至る経緯、また、「とねっと」のメリットをどのように認識しているのかお伺いします。

市長 「とねっと」の課題の一つに、数年ごとのシステム更新費用の負担があり、現システムの更新に当たり、財政的な問題等により構成市町から退会意向の表明がありました。このような状況を踏まえ、市としても検討を重ねた結果、終了することに賛成しました。メリットは、救急隊による患者情報参照機能が安心感につながったこと、地域の医師会や医療機関、行政間のネットワークが構築されたことなどがあります。課題もありましたが、「とねっと」によって多数の命が救われたことが、最も大きなメリットであったと考えております。

小・中学校の不登校の状況と対応は

金子 正則議員

金子 全国の国公立小・中学校では、令和3年度に30日以上欠席した不登校の児童数は24万4940人で、2年度よりも24・9%増加し、過去最高になっているという報道がありました。本市の状況及び対応についてお伺いします。

学校教育部長 本市では、令和4年12月末現在、小学校29名、中学校148名が不登校となっております。対応の一つ目は不登校児童・生徒への支援です。5年度から多様な学びの一つとして、教育センターからのオンライン学習支援を行う準備を進めています。二つ目は新たな不登校を生まない対応です。魅力ある学校づくりとともに、全ての児童・生徒にとってクラスを安心・安全な居場所とする取組が重要です。また、不登校を未然に防ぐため、教育相談を充実していきます。不登校対策を喫緊の課題と捉え、今後も支援の充実を図ってまいります。

北川辺体育館の現状と改善についての考えは

新井 好一議員

新井 北川辺体育館は昭和53年に建築され、非常に老朽化しています。現状をお伺いします。

生涯学習部長 当体育館の建物は建築後44年が経過し、老朽化が進む中、平成21年度に屋根の改修工事を実施するなど、利用者の安全性を確保するために必要な修繕等を行い、維持管理しています。加須市公共施設等個別施設計画試案では、当体育館の短期的な方向性として、施設及びサービスを維持すること、長期的な方向性として、施設は解体し、サービスは移転することとしております。

新井 当体育館の劣化した床及び古いトイレ環境を改善することについてお伺いします。

市長 床は、老朽化しているが、使用には問題ないとの報告を受けています。トイレは、合併前から閉鎖されている箇所があるとのこと、確認の上、対応してまいります。

日本語教育の充実のために

中條 恵子議員

中條 日本語教師が足りない現状ですが、今後さらに増加が予想される外国人の児童・生徒への日本語学習支援についての考えをお伺いします。

学校教育部長 令和4年度当初、本市における特別の教育課程による日本語指導を必要とする児童・生徒数は36名でした。令和5年度は、市内及び近隣市町の企業における外国人労働者の就労による転入や、地価が比較的抑えられており、移住しやすいことを理由に、本市を居住地として選ぶ外国人が多いため、児童・生徒数の見込みは55名で、昨年度より19名増加しており、今後も日本語指導を必要とする外国人の児童・生徒の増加が予想されます。本市の独自の事業として、令和5年度当初予算において、教育センターに会計年度任用職員の日本語指導助手を配置することを計画しております。

物価高騰のもと、子育て支援の強化を

佐伯 由恵 議員

佐伯 保護者は子どもの教育のため、多額の負担をしており、子どもの教育にお金がかかるとは少子化の要因にもなっています。市内の子どもの学習費の状況について伺います。

学校教育部長 1年間に保護者が教育費として負担している平均額は小学校で8万3千円、中学校で14万6千円です。学校給食費は、小学校で年額4万1800円、中学校で年額4万8400円を負担いただいています。

佐伯 物価高騰の中、子育て世帯に対してきめ細かな対策と強化、学校給食費の無償化の延長を強く求めます。財政調整基金の一部を財源とし、引き続き、学校給食費の負担を軽減することを提案しますが、考えをお伺いします。

市長 令和5年4月以降については、国や県の動向も注視しながら、子育て支援全体の中で検討していきたいと考えております。

学校給食で地元産農産物利用の拡大を

松本 英子 議員

松本 学校給食のアンケート結果にある、安全安心な食材の使用を求める保護者の願いは当然です。子どもたちの健やかな成長のために、伝統的な食文化の理解、地元農業者の支援及び地域経済の活性化など、地元産の食材を活用することは大変有意義です。外国産の小麦などには残留農薬の危険性があり、少しでも取り入れない方がよいと考えます。さまざまなメリットがある、地元産農産物の拡大及び地産地消の推進についての考えをお伺いします。

市長 今般策定した加須市学校給食基本計画では、地元産の新鮮で安全安心な食材を学校給食に積極的に取り入れることとしています。今後も引き続き、地元農産物を積極的に使用し、子どもたちに安全安心な栄養バランスに優れたおいしい学校給食を提供してまいります。

保育所の保育料の無償化を

及川 和子 議員

及川 幼児教育・保育の無償化により3歳から5歳までの保育所の保育料は無料ですが、0歳から2歳の保育料は収入に応じて決められ、無料になっているのは住民税非課税世帯のみです。0歳から2歳の状況をお伺いします。

こども局長 0歳から5歳の保育所等を利用する人数は、令和4年4月1日現在、4224人中1970人で、そのうち0歳から2歳の乳幼児は739人です。
及川 0歳から2歳の保育料を、市が補助して無償化することにしているの考えをお伺いします。

市長 現時点では、保育所等に通う0歳から2歳については、保育料を安く設定したり、多子減免を行っている。市としては、保育所等に通う子ども、家庭で保育される子ども、全ての子どもを支援するとういう考え方を基本に、さらに子育て支援策を推進してまいりたいと考えております。

救急搬送時におけるドクターカーの導入は

小坂 徳蔵 議員

小坂 埼玉東部消防組合議会議員として、救急ワークステーションの設置を目指して先進地を視察した際、「救急ワークステーションを設置して、医師が同乗するドクターカーを導入しなければ、ワークステーションの意味がない」と伺いました。重篤患者等の救急搬送要請の際、医師、看護師及び救急救命士が同乗し出動できれば、救える命を救うことができ、市民の暮らしと地域医療の一層の安心感につながると思いますが、考えをお伺いします。

市長 埼玉東部消防組合ではドクターカーの導入を検討しています。特に運用の基本的なルールづくりが課題であると考えており、関係者が一体となり取り組んでいきます。ドクターカーと救急ワークステーションが連携する効果などから、実現の可能性は十分にありますが、課題もありませんので、研究を進めてまいります。

請願・陳情の提出について

請願・陳情は、市民の皆さまが市政に対する意見や要望を議会に提出できる制度です。提出された請願・陳情は、議会運営委員会において内容を審査し、必要に応じ、所管するそれぞれの常任委員会で慎重に審査され、本会議で「採択」、「不採択」を決定します。

請願

市議会への請願の提出は、次の要領でお願いいたします。

- ① 請願書の提出には、加須市議会議員1人以上の紹介が必要です。請願書の表紙に紹介議員1人以上の署名または記名押印をしてください。
- ② 請願書には、件名、要旨、理由、提出年月日及び請願者の住所を記載して署名または記名押印してください。

- ※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名
- ③ 請願者が複数による連署の場合

は、代表者を決めて提出してください。

- ④ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

- ⑤ 各定例会開催初日の7日前正午までに、議会事務局へご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する請願書

紹介議員
○ ○ ○ ○

〈内容〉

件名 ○〇〇に関する請願
要旨 _____
理由 _____

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

年 月 日

請願者(代表)
住所 ○〇〇〇〇〇〇
氏名 ○ ○ ○ ○

加須市議会議長
○ ○ ○ ○ 様

《請願書記載例》

陳情

市議会への陳情の提出は、次の要領でお願いいたします。

- ① 陳情書には、件名、要旨、理由、

提出年月日及び陳情者の住所を記載して署名または記名押印してください。

※団体(法人)の場合は、所在地、団体名、代表者の役職名及び氏名

- ② 陳情者が複数による連署の場合は、代表者を決めて提出してください。
- ③ 道路、河川等場所に関するものについては、案内図等を必ず添付してください。

- ④ 各定例会開催初日の7日前正午までに、議会事務局へご提出ください。

〈表紙〉

〇〇〇〇〇〇に関する陳情書

〈内容〉

件名 ○〇〇に関する陳情
要旨 _____
理由 _____

年 月 日

陳情者(代表)
住所 ○〇〇〇〇〇〇
氏名 ○ ○ ○ ○

加須市議会議長
○ ○ ○ ○ 様

《陳情書記載例》

トルコ・シリア地震救援金を送金

令和5年2月にトルコ共和国で発生した地震により被災された方々に対し、全議員から救援金を送ることを決め、3月31日付けで、日本赤十字社埼玉県支部に送金しました。

救援金額 130,000円
(5,000円×26人)

送付先 日本赤十字社埼玉県支部

本会議をインターネットで中継しています

本会議をライブ中継と録画中継でご覧になれます。

ぜひ、ご覧ください。

加須市議会 中継 検索



議員活動紹介

— こんな事業に参加しました —



加須市民の日 記念式典

3月23日(木) パストラルかぞにおいて

第1回定例会 会期日程

- 2.13(月) 本会議
- 2.20(月) 本会議 (議案質疑)
- 2.21(火) 本会議 (議案質疑)
予算決算常任委員会
- 2.22(水) 総務・民生教育・産業建設常任委員会
- 2.27(月) 本会議 (一般質問等)
- 2.28(火) 本会議 (一般質問)
- 3.1(水) 本会議 (一般質問)
- 3.2(木) 本会議 (一般質問)
予算決算常任委員会 (民生教育分科会)
- 3.3(金) 予算決算常任委員会 (民生教育分科会)
- 3.6(月) 予算決算常任委員会 (総務分科会)
- 3.7(火) 予算決算常任委員会 (産業建設分科会)
- 3.10(金) 予算決算常任委員会 (統括質疑)
- 3.14(火) 本会議

市民とともに進める議会改革

真に市民のためになる議会改革を市民の皆さまと推進するため、市民公開研修講座を開催します。

◆市議会講演会

日時 7月27日(木)午前10時～12時

テーマ 健康格差社会への挑戦
講師 埼玉県済生会加須病院
院長 長原 光先生

◆議会報告会・市民との意見交換会

日時 10月27日(金)午前10時～12時

《商口とモ》

会場 騎西文化・学習センター

「キヤッスルきさい」多目的室

対象 市内在住・在勤・在学の方
申込 電話またはメールで議会事務局へ

電話 0480(62)1111(内線411)
メール gikai@city.kazo.lg.jp



編集後記

早いもので、現在の市議会だより編集委員会のメンバーとしては、今号が最後の「かぞ市議会だより」となりました。

開かれた議会、身近な議会の広報ツール「市議会だより」を心掛け、皆さまにお届けしてまいりました。議会での各議員の活動や発言、委員会の審査内容等を読者の皆さまにご理解いただければ幸いです。議決議案はいずれも市民生活に直結する極めて大事なものです。今後も引き続き議会情報の積極的な発信に努めてまいります。わかりやすい表記などを心掛けておりますが、お読みいただいていたかができましたでしょうか。これからも活発な議会活動をお伝えするため、紙面づくりを皆さまと共に工夫してまいります。

(編集委員長 池田年美)

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和5年第2回定例会は、6月15日から行われる予定です。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 中島正和
委員 吉田健一 及川和子 山下雄希
小勝裕真 小林利一

